

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 水野民也

No.37 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-
Build Bridges of Friendship
Throughout the World

人類はひとつ
世界中に友情の橋をかけよう
1982~83年度 R I 会長 向笠広次

第37回例会 昭和58年5月10日(火)晴

◇ “君が代” “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 47名 出席 37名

出席率 78.72%

◇ 前回 4月26日(修正出席率)100%
make up

青山君(5/2中), 橋本君(4/27和合), 加藤(大)君(4/26東京北), 久保田君(5/2東), 松居君(5/2東), 水野(民)君(4/25中), 新美君(4/22港), 西川君(4/28西), 大谷君(4/27南), 鈴木(正)君(4/25空港), 谷口君(4/28瑞穂)

◇ ビジター紹介 5名

◇ ニコボックス

水野(民)君(ラベルボタンを忘れましたので), 加藤(大)君(結婚記念祝), 松居君(結婚記念祝), 加藤(敏)君(結婚記念祝), 安藤君(結婚記念祝), 黒須君(結婚記念祝)

◇ 松居幹事報告

1. ロータリーの友5月号が届いていますのでお持ち帰り下さい。
2. 12日(木)の京都懇親旅行, 26名の御参加で予定通り実施致します。
3. 次回例会終了後, 国際大会旅行の最終打合せ会を行いますので2F梅の間にお集り下さい。

◇ 水野(民)会長挨拶

第37回の例会がG・Wをはさんで半月振りに開催できますことを感謝致します。

米山奨学生として, 私が地区からカウンセラーの推せんを受けた, 台湾の劉奕煥君をご紹介申し上げます。彼は80年4月に南山大学に入学し, 81年に交換学生として米国イリノイ州立大学へ1年留学, そして南山大学に復学現在経済学部の4年生として勉学に励んでいる。日本語もうまい好青年であります。皆さまともに温く迎えようではありませんか。

台湾は345地区で台湾・香港・マカオを含んでおります。この地区に65のRCがあり, その中43RCが台湾にあり, 台北に15RC, 台南・高雄等の主要都市には, A.R.Cを含めて28のRCがあります。1930年(昭5.3.27)台北に最初のRCが誕生し, 翌31年(昭6.9.26)チャーターナイトが行なわれました。当時は日本の地として台北帝大などあった頃です。1936年に基隆にも設立されております。その頃から日本の国際的環境も怪しくなり, 1937年日華事変勃発, そして第2次世界大戦へとエスカレートしていったわけですが, そんな中でも70地区年次大会が1938年京城で開かれ, 小磯軍司令官は「わがためになすはわが身のためならず, 人のためにこそわがためと知れ」古歌を引用して話しております。“He profits most who serves best”と同じことを言っており印象的でした。

◇ 講演

“プロポーションアカデミー”

会員 杉山 貞男 君

私は池下に30年住んでおります。すぐ近くの杉山薬品は35坪の創業の店です。いろいろ苦労を重ねてきましたが, 事業は順調にまいり, 現在は名古屋, 東京併せて薬局30店舗の経営と名古屋地区でプロポーション・アカデミー(4教室)科学瘦身教室と, 全国の薬局連鎖チェーン24軒加盟のボランティアグループA J Dの中国室担当の仕事をしています。訪中歴は10回に及びますが, 仕事は交州交易会を中心にして生薬, 漢方薬, やせるお茶の輸入が主です。「プロポーション・アカデミー」とは, 女性専科で,



肥満の方達を対象に腹部を何センチ、足をどれだけ細くする全身瘦身だけでなく部分瘦身のできるのが特徴なのです。この仕事を通して美と健康づくりに役立っていると考えています。戦後食糧事情の好転する中で、摂り過ぎたカロリー脂肪で肥満体になった人達にカウンセリングをして、1人1人にふさわしい体型（シルエッターで測定）カリキュラムを設定し、女性インストラクターがつききりで、フランス製特殊器械を使って、ゆるやかな運動を短期的に続けながら（2～3カ月）脂肪を燃しとってしまいますロス方式を採り入れて、ご希望の体重、プロポーションを保つのに効果をあげています。私は、仕事とは世の中の変化に対応しての大衆のニーズに応え、まだ足りない必要な条件をつくってゆくこと、それが人生だと考えてこれからも1歩1歩やってゆきたいと思っています。

“年金制度について”

会員 鈴木 猛 君

当会館を例会場としていつもご利用いただきありがとうございます。本日のテーマとして、当会館とも縁の深い年金制度をとりあげお話し申し上げたいと存じます。



わが国の公的年金制度には、(1)民間の被用者（サラリーマン、工場労働者等）を対象とする厚生年金保険（加入員2,500万人）、船員保険（加入員20万人）、(2)自営業者、農林漁業従事者を対象とする国民年金（加入員2,800万人）、(3)公務員等を対象とする5つの共済組合（国共済110、地方共済330、公企体共済80、私学共済30、農林漁業共済50万人）の3種8つの制度から成り立っております。

このうち厚生年金保険は、昭和17年に当初は労働者年金保険という名称で、いわゆる軍

需産業労働者の浮動購買力を吸収し、一種の強制貯蓄的な意味合いをもつ制度として発足したのですが、昭和19年には厚生年金保険と改称され、適用対象もその後ホワイトカラーにまで拡大されました。

さて、各種の年金制度は、人口の急激な高齢化と、各制度の成熟という2つの原因によって、財政面で大きな課題を抱えております。国家百年の計といわれる年金制度について、今後どのような政策—保険料の大幅引上げか給付の引下げか—を選択するか重大な時期に来ております。ところで、時間があれば、厚生年金の福祉施設の現状もご説明し、広く全国レベルでご利用願えれば幸甚に存じます。

◇名古屋地区ゴルフ大会に初参加

成田君、8位入賞

参加者は市内14クラブの精鋭約160名、当クラブからは毎月のゴルフ会優勝者、並びに出席回数が多いゴルキチ10名が揃いのユニホームに身を固めて出場した。

何せ天下の和合コース、とくにクラウンズのあとだけにラフの深いこと、打てども打てどもとラフを渡り歩く猛者、またベントグリーンの早いこと早いことアッという間にバンカーというケースも、汗をかきかき奮戦にこれつとめた。

しかしこの中でわが成田良治君は95、ネット2オーバーの成績で堂々8位に入賞、拍手を浴びた。また団体では成田、林、石田、菊池、谷口5君が頑張り総合ネット393で11位であった。やはり初参加とあってみんな遠慮したようで、来年の健闘を誓い合って乾杯した。（浜口記）

◇次回例会（5月17日）

卓話“我が国公認会計士の誕生”

会員 鈴木 正男 君

卓話“生死について”

会員 竹内 真三 君

◇次々回例会（5月24日）

職場例会のため卓話はございません。